

恋愛漫画家

For adult only



三人娘 すぺしゃる!

Fate/hollow ataraxia 三人娘+二人!!?本

屋上で、陸上部の仲良し3人組と、例の件について話している。
「いやまさか、セイバーさんやライダーさんともしてるとはな……」
かなり驚いた様子の氷室さん。

「まあ、色々と事情があるのよ」

「っかー、なんてやつだ衛宮は。あたしが男なら、喉嚨だけで奴を殺れるね!」

「蒔寺さん……アンタがそれを言うの?」

処女を捧げた相手にその言い草はどうかと思うけど、まあ気持ちは分かる。

「遠坂さん……その、彼氏が他の人としてるのって、大丈夫なんですか?」

おずおずと聞いてくる癒し系の三枝さん。

こんな子が士郎の前でエッチな姿を晒したなんて、ちょっと信じがたい。

けど、彼女たちも私に対して同じように思ってるだろう。

「んー……実は彼氏って訳でもないのよ」

お互いに好きあつてるけど、付き合つてはいない、微妙な関係だ。

「ぶっちゃけて言えば、私も間桐さんも、家族を持つ必要が無いから、究極的には衛宮くんの子種さえ貰えれば、それで事は足りのよ」

まあ、相としては「お嫁さんになりたい」とか思ってるでしょうけど。

いや、そりゃ、私だって、まあ、ねえ。

「一番現実的なのは、藤村先生と結婚して跡を継ぐって線かもね」

「そりゃまた唐い話だな……フーガ先生まで食つてたのが」

……ゴメン藤村先生、まあでもいずれ分かる事だろうし。

「あーそりゃ、ライダーが美綴さんをゲットしたとか言つてたから……」

何だかんだ言つて仲間とされるのは時間の問題かも」

「何だそれ、どこの超展開だよ! 甘が甘を彼女とか、仲間とか」

「……甘性同士では子供が出来ないから、衛宮の種を使つて子供を作るのか」

「まあそれは随分先の話でしょうけど、可能性は高そうね……」

親友としては、ちょっと頭の痛い話ではある。

まあ、これから長い目で見ていかないと仕方が無いだろう。

「まあ、ここで甘だけで話してても仕方ないし、衛宮くんの家に行きましょう」
固まる3人。

「……行くのは了解した、が、肝心の衛宮は?」

「用事があるからって先に……ライダーに呼ばれてるとか……」

「美綴さんも……早めに帰つたみたいでしたけど」

……急いで帰ろう。

三人娘
すっぴん! さんにもむすめ
すべしゅる!

こいつは美綴と触れ合っただけで、最初は彼女が照れまわって、服を着たまわって抱き合う事すら難しかったが、少しずつ慣れてきて今日はこいつ最後までする事になった

なあ衛宮…
する事に対しては
覚悟は出来たんだが

この格好は…
いくらなんでも
恥ずかしすぎるぞ

その恥ずかしさが
愛液の分泌を促して
挿入が楽になる…
らしいからね

直接的な
刺激だけじゃなくて
そういう精神的な刺激も
大事なんだって

沢山濡れてる方が
美綴も楽だと
思うからさ

うう…
そういう事なら
我慢するけど…

我慢する必要は
無いですよ

素直になって
身体の緊張を解いて
その快感を
受け入れてください

可愛い
アヤコ…

あ…
んん…





それにしても、短期間でよくここまで美綴を慣れさせたもんだな…
流石はその道のプロ(?)である。

「さあ、いよいよ本番です…」
何故か不敵な笑みを浮かべるライダー。
と、廊下の方から複数の足音。
ガラリ、と襖の開いた先には無然とした表情の…遠坂凜。

ちらりところらに一瞥くれて、
「あーらライダーさん、私、抜け駆けは禁止って言ってませんでした？」と
怒りの笑顔をライダーに向ける。

「はて、恋人同士が愛を交し合うのに
誰かの許しなど必要ないのでは？
アヤコは私の恋人ですし、士郎だって
特定の彼女はいない…まあ魔術の師匠は
いるみたいですがね」

ニヤニヤと答えるライダー。
ま、確かに俺と遠坂は、正式に付き
合ってる訳じゃないし、美綴もとうとう
ライダーを受け入れてしまったようだし。

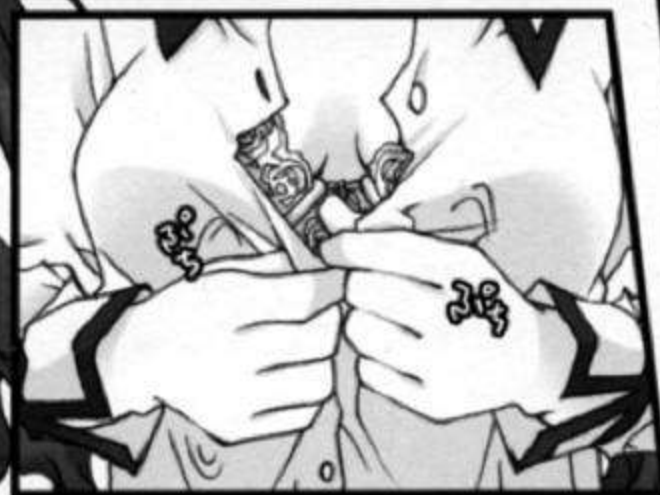
「士郎の事はどうでもいいわ」
…軽く、ショック。
「私が綾子に相談を受けてたの、知ってた
でしょ？ だから、もし何かする時は
私を通してからにしろって、言ってた
わよね？」
…そんな取引があったなど、ライダーは
一言も言ってなかったが。
「…アンタも簡単に利用されるんじゃ
ないわよ」
…ゴメン。

「まあまあ、私も本気でリンを排除する
つもりは無かったですから。今日だって
貴女が帰ってこなければ、最後までは
しない予定でしたし」
いや、それは嘘だろう…が、それを
指摘しても、誰も幸せにならないので
黙っておく事にする。

「…と…遠坂…の後ろにも…みんな…
い…いやあああああっつ！！！」

しまった、突然の非常事態に固まった
美綴がパニックに陥ってしまった！





「あああ…いきなりで驚かせちゃった…ゴメンね綾子…」
すかさず遠坂が宥めに掛かるが、美綴はライダーにしがみ付いて、少しでも身を隠そうと身体を縮こまらせている。

ため息をついた遠坂は徐に立ち上がり、制服を脱ぎ出した。

「と、遠坂?」「遠坂さん!」「遠坂嬢…」
後ろの3人がそれぞれの反応を示す中、全て衣服を脱いで全裸になった遠坂。
何故かパンツをくるくる回している。
身を固くしていた美綴も、流石の超展開に啞然となっている。

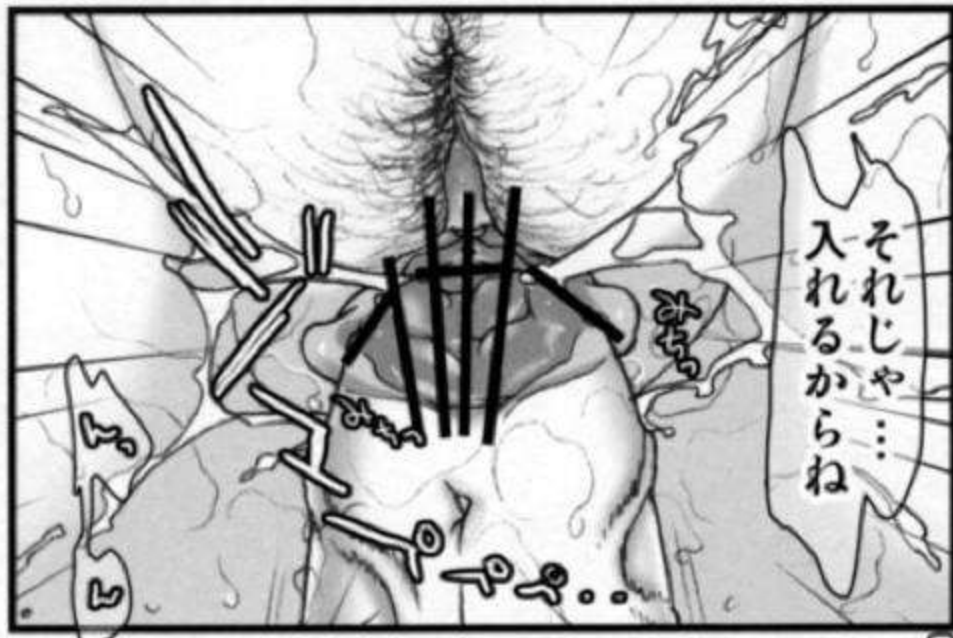
「私なんて、士郎にも桜にも、もっともっと恥ずかしい姿を見られてるんだから
気にしないでいいのよ。後ろの3人も士郎とエッチな事してるし」
「そうだな、穴と言う穴は奥の奥まで、涙ヨダレ鼻水、時にはおしっこまで…」
ガツン

「言い過ぎだポケッ!!」
…スンマセン調子に乗りました。
「…ブツ……ありがとう二人とも。ゴメンね恥ずかしい事させちゃって」
ま、全部事実だが。ともあれ、よかった、美綴は回復したみたいだ。

「じゃ、本番に向けて。見本を見せつつ、士郎の準備も出来るようにしましょう」
…ああ、例のアレか。最近ではアナルセックスの前にするいつものやつだ。
「処女を喪失する親友の手伝い出来るなんて、ちょっと嬉しいわね」

ライダーは後ろから美綴の胸をさりげなく揉みつつ、事態を見守ってる。
どうやらしばらくは遠坂のやる事に付き合うみたいだ。

俺もとりあえず、遠坂の指示に従う事にした。



それじゃ...
入れるからね



あら...
驚いたせいで
縮んじゃったのね

口でするのは
普通で
つまらないから

ちよつと
変わった方法でね

...ふむ
素股とは
マニアックだな

素股って？



ああっ...
士郎のが
いつもより
大きくなってる...♡

奥までズンって
届いてるわ...



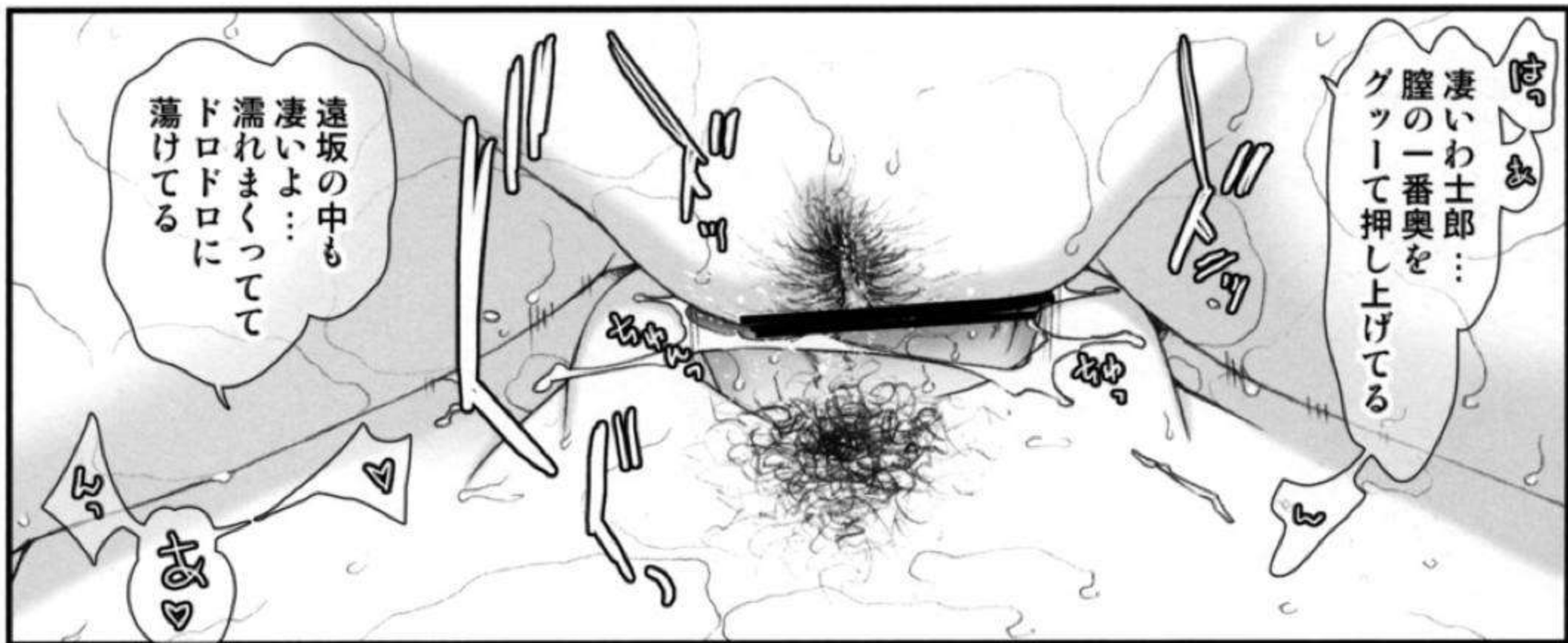
おちんちんをね...
アソコで
擦って
あげるのよ

こうやって

お汁を
塗るように
しながらね



ほら...
ギンギンに
勃起しちゃった
でしょう？



はあ
 凄いわ士郎：
 膺の一番奥を
 グッーと押し上げてる

遠坂の中も
 凄いよ…
 濡れまくってて
 ドロドロに
 蕩けてる



あんな風に
 入るのですよ
 アヤコの中に…

はは…
 はい…

ほう…
 遠坂譲も
 随分と慣れてるな

ううー
 それだけ
 二人が
 沢山
 してるつて
 事か…

遠坂さんも
 エッチなんだ
 私たちと
 一緒に…

二人とも
 気持ち
 良そう…

やっぱ
 衛宮
 コロス

と言っか
 遠坂嬢
 いやらし過ぎ



いやあ…
 みんなに
 見られてるのに
 感じてちやう…

むしろ遠坂は
 視線で興奮するたる

あつこら
 下から突き上げちゃ
 駄目だつてば！

あつこら
 下から突き上げちゃ
 駄目だつてば！





それじゃ
入れるぞ…

あ…
衛宮のも
あたしのも
ヌルヌルしてる…



入ってきて衛宮
あたしの中に…

心も身体も
準備が出来たから

あたしの処女…
衛宮だったら
惜しくない

美綴…

はー
はー
はー



少しは心に
余裕が出来た？



私の愛液をタツプリと
塗しておいたから
滑りはいいはずよ

かきまわす

美綴の中：
濡れてるけど
粘膜が慣れてないから
きつく擦れちゃうな

悪いな
美綴：
もうちよつと
頑張れるか？

まだ大丈夫…
むしろ
今のままの方が
もっと辛いから…

うあ…っ
衛宮の
大きいよ…
あたしのが
広がつちやう

分かった
一息で
入れるな

うわあっ
奥まで…
来た…

痛い…
お腹の中が
いっぱい
ぎゅうぎゅうに
詰まってる

ねえ…
衛宮…

しばらく
そのまま

あたしを…
ギュッと
抱きしめて



美綴
：ありがとう

嬉しいけど
ちよっと
申し訳ない
気もする

バカだな
衛宮は…
こういう時は
素直に
喜んでけ



あたしは
凄く嬉しいよ
衛宮とこうなれた事

衛宮に
処女を
あげられ
たんだなって

自分が
女になったんだなって
全身で喜んでる

痛いのを
頑張って我慢した
甲斐があったよ

そっか…
そう言ってもらえると
俺も凄く嬉しい



ああ…
やはり最初の相手は
士郎で良かった



親友の処女を奪うのが
自分の男つてのは

流石にちよっと
複雑な気分ね



大丈夫か？

…大分痛みも
治まったし
そろそろ動いていいよ

ライダーさんや
遠坂としての時の
衛宮が凄く
気持ち良さそうでさ

あたしも…
してあげたい
って思ったの



ねえ どうしよう

あたし...
自分が
女だって
実感してる...
男を受け入れる
女なんだって

中で動いてるの
ちよっと苦しいけど

はー
逆にそれで
心も身体も
喜んでるの...
こんなの初めてで
ちよっと怖い...



それじゃ...
最初はゆっくりな



あー...
すごい

衛宮が
出たり
入ったり...



可愛いな美綴は...
大丈夫
怖かったら
ギョツとしがみ付いて
いればいいから

か...
可愛いなんて
男に言われたの
初めてだよ

こんな時に
嘘は
言わないよ

力を抜いて
ただ受け入れて
くれれば
その内
慣れてくるから

俺を信じて
身を任せてくれ
...な

衛宮...





あーっと...
そろそろ
動いていいか

綾子

うん
いつでもいいよ
士郎

言ったでしょ
士郎に
気持ち良くなって
ほしいんだって

綾子
...サンキュな



ねえ士郎
あたしの中って
どうなの？

ちよつと
きついけど
気持ちいいよ

...良かった

士郎ちよつと
待ってください
アヤコの出血の
具合を見てみたい

ああ
分かった
ちよつと
抜いてみる

はー
はー
はー





ふ。。。
凄いこれ...
士郎とあたしのが
ドロドロになっちゃってる

士郎の大きいのが
出たり入ったり
してて...いやらしいよ



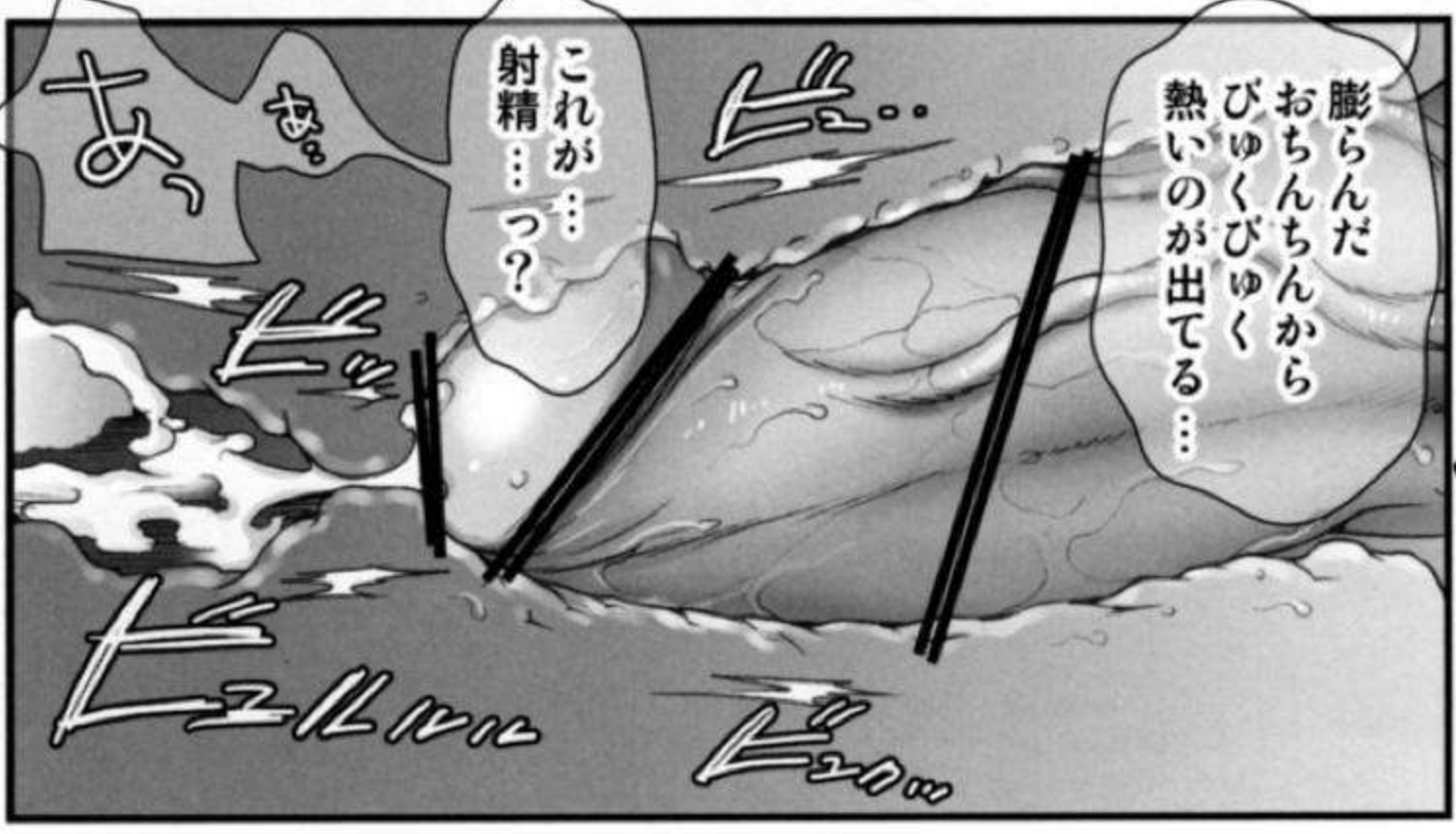
見やすいように
腰を上げるから
出入りするのと
中で出されるのを
見てくれ綾子

やだ...
この格好だと
みんなにも
丸見えだよ...

みんなも
綾子の事
見たいだろうからさ



綾子
だすよっ！



これが...
射精...??

膨らんだ
おちんちんから
びゅくびゅく
熱いのが出てる...



あっ



…そんな可愛い事言われたら…

…土郎の気持ちいいの全部中に出してほしいから反応しちゃうのかも

…おちんちん硬くなってきたね

うう… スマン綾子

いいよ土郎なら好きなだけ出して…あたしもさっきの変な感覚もうちよっと試してみたいし

それじゃ…

あっ…♡

くうっ… 締め過ぎて搾り取られるみたいだ…

だって… 身体が勝手に締めちゃうんだから仕方ないでしょ



沢山出してもらえて良かったですね アヤコ♡ 吸っても吸ってもまだ出てきます

あはは… 気持ち良くなってくれて嬉しいよ衛宮

ああ ありがとな 美綴

あ そうだ

そして 2回戦後。

お疲れさまでした。
PS 版発売記念本となりました。

自分は一番最初の人気投票の時から
綾子に票を入れてまして。
ようやく今回、念願の綾子との話が
描けて一先ず満足です。

でも、まだまだ描き足りないので、また
この続きを描こうかと思っています。
日常部分ももっと出したいし。
学校での凛々しい部分があるからこそ、
乙女な部分が更に可愛くなるので。

鐘っちと由紀香もまた改めて。
ただ、由紀香の相手とガシチユエーション
とかをどうしようか、未だに悩み中。
その時登場する周りのみんなのハリ次第で
決まりそうです。

この本が出る頃にはPS 版で寝不足気味な
日々が続いてそうです。
きっとまた新たな話を描きたくなる予感。

これからもまたよろしくお願いします。

三人娘 すぺしゃる!

発行 恋愛漫画家
発行者 鳴瀬ひろふみ
発行日 20070422
印刷所 PowerPrint
連絡先 hironasu@mud.biglobe.ne.jp
HP <http://www.renai-manga.com/>
無断転載や複製はお止めください





三人娘 すべしやる!

さんにもむすめ
すべしやる!

Fate/hollow ataraxia 三人娘+二人!!?本